



飛鳥資料館の来館者、500万人を達成

2021年10月21日、飛鳥資料館の累計来館者数が、500万人に達しました。

1975年3月の開館から46年7ヵ月。ひとつの記念すべき大台を達成できました。これまでご来館いただいた多くの皆様に、心より御礼申し上げます。

ここ2年ほど、新型コロナウイルス感染症の蔓延による臨時閉館や観光客の減少等で来館者数が伸び悩んでいましたが、幸い、9月には明日香の観光客も回復傾向となりました。

今日がその日と思われた10月21日。職員一同、朝からドキドキそわそわしながら、500万人達成の瞬間を待ちました。そしてお昼前、ついにその時が。

記念すべき500万人目のお客様は、北海道からおみえの菊池寿子さん。遅い夏休みを利用して、自転車で明日香めぐりを楽しんでおられました。菊池さんをお迎えしてささやかな記念セレモニーを開催し、記念品として飛鳥資料館グッズと図録、明日香のお米を贈呈いたしました。おめでとうございます。ご旅行の思い出の一コマになれば幸いです。

500万人もの方々にご来館いただくことは、一朝一夕では実現できないことです。これまで飛鳥資料館が日々の活動を積み重ねてこられたのも、多くの皆様のご支援があってこそです。あらためて感謝の念に堪えません。飛鳥資料館は今後より一層、魅力的な展示と企画に取り組み、600万人達成をめざして努力していく所存です。

(飛鳥資料館 石橋 茂登)



500万人達成記念セレモニー 菊池さん(右)と筆者